



二輪草センター主催

## 第15回 イブニングセミナー

# 聴く力が人を動かす -コーチングから医療現場へ-

**日時** 2026年5月29日(金) 17:30~18:30

**場所** 臨床講義棟 臨床第3講義室

**対象** 全職員・学生

### 【講師】大坂 巖先生

医療法人社団真養会 きせがわ病院 副院長



#### 《専門分野》

- ・緩和医療学(日本緩和医療学会 緩和医療専門医)
- ・国際コーチング連盟認定アソシエイトコーチ
- ・ホールシステムコーチング®認定プロフェッショナルコーチ

31歳で医師となり、放射線科医を経て緩和ケアの道へ。20年以上にわたり緩和ケアに従事し、5,000人以上の患者・家族との対話を通じて医療における言葉の力を実感してきた。2022年、医療者の対話力向上を使命として「Clinical Dialogue Coaching®」を創立。「言葉は薬になる」との信念から「言葉(ことぐすり)」を商標登録し、医療現場に優しさを取り戻すことを提唱。教育、講演活動を精力的に行っています。



**【お問い合わせ先】** 旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)  
〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1  
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249  
開設時間8時30分~17時15分 E-mail: [nirinsou@asahikawa-med.ac.jp](mailto:nirinsou@asahikawa-med.ac.jp)  
ホームページ <http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/>

## 【2025年度 看護職復職支援研修実施報告】

看護職キャリア支援職場適応支援担当 山澤 絵莉奈

看護職復職支援研修は、今後復職を考えている未就業の看護職を対象に、看護職不足の解消および地域医療への貢献を目的として実施しています。

本研修では、臨床現場における最新の医療・看護の知識を学び、復職準備につなげることをねらいとして、オンデマンド配信による講義を行いました。

講義内容は、医療安全、感染対策、看護職のメンタルヘルスといった基本的な項目に加え、看護実践に役立つ専門的知識を含む全14講義で構成しました。研修は前期(2025年9月3日~10月8日)および後期(2026年2月2日~3月1日)の2期に分けて実施しました。

受講者は前期3名、後期11名の計14名で、年代は30~50歳代が中心でした。離職期間は1年未満から20年以上と幅広く、旭川近郊以外からの参加も多くみられ、地域を越えた学習機会としての役割も果たしました。

アンケートでは、全員が本研修を「復職準備に活用できる」または「ある程度活用できる」と回答しており、研修目的は概ね達成されたと考えられます。また、講義内容の理解度および動画時間についてもおおむね良好な評価が得られました。

自由記載では、「どの講義もわかりやすく復習になった」「空白が長く不安だったため、今回の研修がとてもためになった」「最新の医療や薬剤について学べた」などの声がありました。

また、後期受講者からは「今後、技術演習があれば参加したい」といった意見もあり、実践的な学習ニーズも確認されました。

なお、前期は例年どおりオンデマンド講義に併せて技術演習の実施を企画していましたが、今回は参加希望者がいなかったため中止となりました。

一方、後期受講者からは技術演習へのニーズも寄せられていることから、次年度の前期開催時においては、技術演習の実施に向けて準備を進め、より実践的な学習機会の充実を図っていきたいと考えます。

バックアップナース、病児・病後児保育室、問い合わせ数  
【3月20日~4月19日までの利用状況】

バックアップナース	依頼回数	12回	稼働回数	12回
病児・病後児保育室	依頼回数	23回	利用回数	19回
問い合わせ/カウンセリング			5回 / 1回	

※病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます